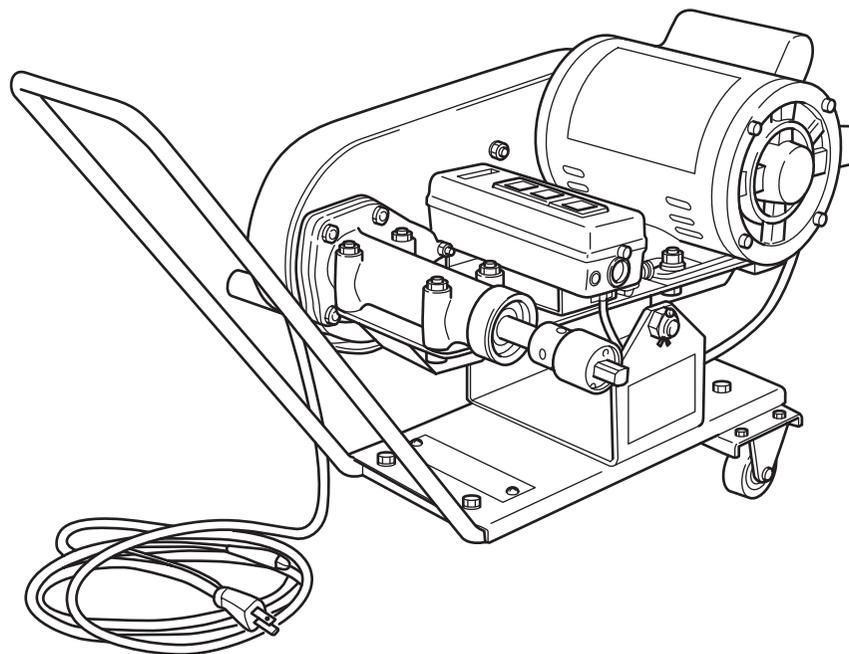


RM20B

ラッピングマシーン

取扱説明書&パーツカタログ



“必読” 機械のご使用前に必ず本書およびエンジンの取扱説明書をお読みください。

BARONESS[®]
Quality on Demand

Serial No.20909-

Ver.1.2

目 次

ごあいさつ	2	8-4. ブレーカーが作動した場合	11
はじめに	2	9. 伝動軸の回転速度	11
危険警告記号の説明	2	10. 保守・点検	11
使用上の注意 	3	10-1. 清掃 	11
使用目的	3	10-2. 防水について	11
トレーニング	3	10-3. モーターの保守・点検	11
運転の前に	3	パーツカタログ	12
運転操作	3	1. フレームおよび電装部品	13
保守と保管	3	2. ギヤボックス部および付属品	15
1. 安全作業のための注意事項	4		
1-1. 作業前の安全点検  	4		
1-2. 作業中の注意事項   	5		
1-3. 作業後の安全点検 	5		
1-4. その他の注意事項 	5		
2. 各部の名称	6		
3. 警告表示ラベル貼付位置図 	6		
4. 仕様	7		
5. 付属品	7		
6. 使用前の点検	7		
6-1.  機械に損傷・欠品が無い点検	7		
6-2. ボルト・ナット類の緩み点検 	8		
6-3. 連結の点検	9		
6-4.  電源の点検	9		
6-5.  アースの点検	9		
7. セット方法	9		
7-1. 接続金具の選択	9		
7-2. リール軸の位置合わせ 	9		
8. バックラッピング（簡易研磨） 	10		
8-1. 準備する物	10		
8-2. 手順  	10		
8-3. Vベルトの張り調整  	10		

ごあいさつ

このたびは、パロネス製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本書は、この製品の正しい取り扱い方法と調整方法、また点検方法について説明しています。

いつまでも優れた性能を発揮させ、安全な作業をしていただきますようお願いいたします。

はじめに

本書を読んで製品の使用方法や整備方法を十分に理解し、他人に迷惑のかからない、適切な方法でご使用ください。

この製品を適切かつ安全に使用する的是お客様の責任です。

整備を行う場合は専門知識のある要員によって作業を行ってください。

整備について、また純正部品についてなど、分からないことはお気軽に弊社代理店、販売店または、弊社にお問い合わせください。

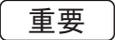
お問い合わせの際には、必ずこの製品の型式と製造番号をお知らせください。

この製品を貸与または、譲渡する場合はこの製品と一緒に本書をお渡しください。

株式会社 共栄社

危険警告記号の説明

本書では安全に関する重要な取り扱い上の注意事項について、危険警告記号を使用し、次のように表示しています。

	危険警告記号
この記号は「危険」「警告」「注意」に関する項目を意味します。いずれも安全確保のための重要事項が記載してありますので、注意してお読みいただき、十分理解してから作業を行ってください。これらを遵守されない場合、事故につながるおそれがあります。	
	危険 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示しています。
	警告 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うおそれがあるものを示しています。
	注意 その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのある、または物的損傷の発生が予測されるものを示しています。
	重要 製品の構造などの注意点を示しています。



危険マーク
(リールモア)



注意マーク
(刃物注意)



注意マーク
(ベルトなど回転物)



注意マーク
(はさまれ注意)



警告マーク
(安全のための衣服)



取扱説明書参照

使用上の注意



注意

本書記載事項は、改良のため予告なしに変更する場合があります。
部品交換を行う場合は、必ず「BARONESS 純正部品」または「弊社指定部品」を使用してください。
純正部品以外の部品を使用して生じた不具合については責任を負いかねます。

この製品を使用する前に下記の取扱説明書を必ずお読みいただき、内容を十分にご理解ください。

- ・ この製品の取扱説明書
- ・ ご使用の芝刈り機の取扱説明書
- ・ モーターの取扱説明書

使用目的

この製品は、リールモアのバックラッピング（簡易研磨）をすることを目的とした機械です。

この目的以外で使用したり、機械の改造をしないでください。

この製品をその他の目的で使用したり、改造すると大変危険であり、機械を損傷する原因にもなります。

トレーニング

1. 本書や関連する機器の説明書をよくお読みください。
各部の操作方法や警告ラベル、機械の正しい使用方法に十分慣れておきましょう。
2. オペレーター、整備士が日本語を読めない場合には、オーナーの責任において、本書の内容を十分に説明してください。
3. すべてのオペレーター、整備士に適切なトレーニングを行ってください。
トレーニングはオーナーの責任です。
4. 正しい運転知識の無い方には機械を操作させないでください。
5. オーナーやオペレーターは自分自身や他の安全に責任があり、オーナーやオペレーターの注意によって事故を防止することができます。
6. 本書には、必要に応じて追加の安全情報が記載されています。

運転の前に

1. 安全かつ適切に作業するには、どのようなアクセサリーやアタッチメントが必要かを判断してください。メーカーが認めた以外のアクセサリーやアタッチメントを使用しないでください。
2. 作業には安全靴と長ズボン、ヘルメット、保護メガネ、および聴覚保護具（イヤーマフ）を着用してください。長い髪、だぶついた衣服、装飾品などは可動部に巻き込まれる危険があります。また、裸足やサンダルで機械を運転しないでください。
3. 子供を作業区域に入れないでください。オペレーター以外の大人の監視下に置いてください。
4. 防護カバーが正しく取り付けられているか点検してください。

運転操作

1. 作業中に異常な振動を感じたときは、機械を停止し、点検・修理してください。
2. 作業中はリールカッターに手足を近づけないでください。
3. モーター作動中は、機械を持ち上げたり、運んだりしないでください。
4. 周囲に人がいるとき、特に子供やペットがいるときは、絶対に作業を行わないでください。
5. 機械を移動する場合は、コンセントを抜いてください。

保守と保管

1. 修理・調整・清掃作業の前には、平らな場所に置いて、コンセントを抜いてください。機械のすべての動きが完全に停止したことを確認し作業を行ってください。
2. 絶対に訓練を受けていない人に機械を整備させないでください。
3. 調整、整備などに必要な工具類は適切な管理をし、目的に合った工具を正しく使用してください。
4. 配線などが接触したり、被覆のはがれが無いように注意してください。
5. すべての部品が良好な状態にあるか点検を怠らないでください。消耗したり破損した部品やラベルは安全のため早期に交換してください。
6. 常に機械全体の安全を心掛け、ナットやボルト、ねじ類が十分締まっているかを確認してください。

1. 安全作業のための注意事項

1-1 作業前の安全点検

(1) 警告 電気に関する安全について

1) 感電に注意

- ・ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。雨中で使用しないでください。
- ・水洗いをしたり、雨ざらしにはしないでください。

2) 電源コードの取り扱いについて

- ・万一コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに使用を止め、電源プラグを抜いてください。感電するおそれがあります。
- ・コード部を引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・コードを熱、油の近くや角のとがった場所に近づけないでください。
- ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、新しいものと交換してください。

3) 機械を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。
- ・次のような場合も電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - 運搬するとき。
 - 点検や整備をするとき。
 - 部品を交換するとき。
 - その他、危険が予想される場合。
- 4) 可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。
 - ・思わぬ事故をおこし、機械の破損またはケガをするおそれがあります。

(2) 警告 安全のための衣服について

服装は、安全のため機械に巻き込まれないきちんとした衣服を着用し、作業に適した保護具・メガネ・靴・ヘルメット・手袋などを着用してください。また、緊急時への対応として、消火器・救急箱などの準備や、連絡手段を確保してください。



(3) 警告 こんなときは使用しない

- 1) 疲れなど体調の悪いときは、機械を使用しないでください。
- 2) 機械操作に不慣れな場合は、取り扱い方法や安全注意事項をよく理解してから機械を操作してください。併せて使用する芝刈り機の取扱説明書もよくお読みください。また、子供には使用させないでください。

(4) 警告 保護部品の確認

感電事故防止のため、アースを取り付けてください。
また、ベルトカバーはきちんと取り付けてあるか確認してください。



(5) 注意 機械を他人に貸すとき

機械を他人に貸すときは取り扱い方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むよう指導してください。



1-2 作業中の注意事項

(1) 重要

作業前にご使用の芝刈り機の取扱説明書も併せて参照してください。



(2) **警告** スイッチを切った後もリールカッターや伝導軸の回転に注意する
スイッチを切った後も、リールカッターや伝導軸はしばらく回転しています。機械の持ち運びや点検、お手入れは、必ず回転が止まっていることを確認し、電源プラグを抜いてから行ってください。

(3) **警告** リールカッター（回転刃）の取り扱い

1) 作業やメンテナンス中、リールカッターや伝動軸など、回転している部分は危険ですので手足を入れたり触れたりしないでください。触れる場合は必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。



2) 刃先は非常に鋭利なため、必ず手袋を着用してください。



3) バックラッピングはリールカッター回転方向を芝刈り時とは逆の方向で行います。回転しているリールカッターにブラシで研磨剤を塗るときはブラシや手が巻き込まれないよう十分注意してください。

(4) **警告** 研磨剤の取り扱い

研磨剤が目に入った場合は、すぐに水またはぬるま湯で洗ってください。症状が重い場合は医師の診察を受けてください。

(5) **注意** 機械の異常

異常振動や異常音の発生、発熱などの機械の異常を認めた場合は直ちに停止させ原因を調べ、完全に修理した上で再使用してください。

(6) **注意** 停電時の注意

停電の場合は必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。スイッチを切り忘れると電気が復帰したとき、思わぬ事故を起すことがあります。

1-3 作業後の安全点検

注意 電源の遮断

作業終了後は電源プラグを抜いてください。

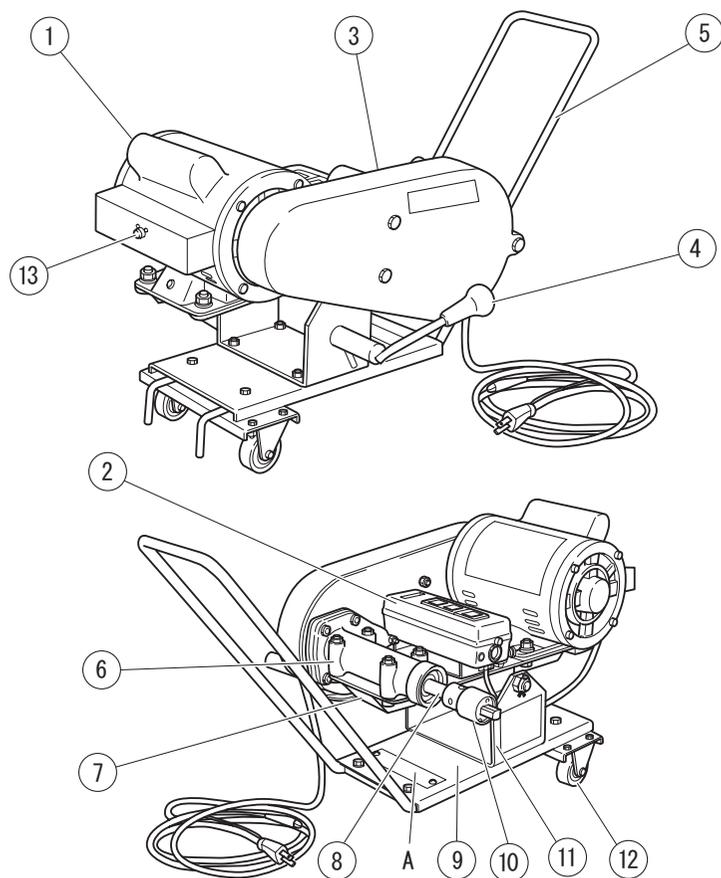
1-4 その他の注意事項

注意 機械の上げ下げ

この機械は 27.5 kg の重さがあります。持ち上げるときは、ひざを曲げ身体に近づけ、腰への負担を減らしてください。また、足の上に落さないように注意してください。



2. 各部の名称



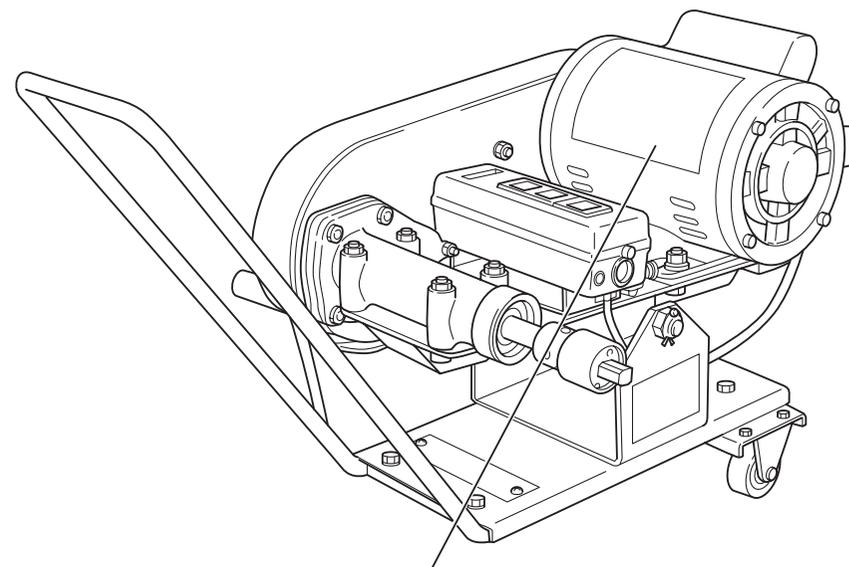
①	モーター	⑧	伝動軸
②	可逆型押ボタンスイッチ	⑨	フレーム
③	ベルトカバー	⑩	角ジョイント付ソケット
④	レバーハンドル	⑪	モーター台受け金
⑤	けん引桿	⑫	キャスター車輪
⑥	ギヤボックス	⑬	ブレーカーボタン
⑦	モーター台	A	機番プレート

3. 警告表示ラベル貼付位置図

重要

この機械には、警告ラベルと指示ラベルが貼り付けられています。ラベルはきれいに保ち、損傷や汚れ、はがれがあった場合は、新しいものと交換してください。

交換するラベルの部品番号は、パーツカタログに記載されています。購入販売店または弊社に注文してください。



▲ 警告			▲ 注意
切傷の恐れあり。刃に触れる場合は必ず電源プラグを抜く。	回転物に巻き込まれる恐れあり。作業中には絶対に触れない。	感電の恐れあり。必ずアースを取り付ける。雨中での使用禁止。	ご使用前に取扱説明書を必ずお読みください。
			K4205001740

4. 仕様

型式		RM20B
寸法	全長	70 cm
	全幅	38 cm
	全高	40 cm
質量	ラッピングマシーン	27.5 kg
	付属品	4.5 kg
回転速度	50Hz 地域 : φ65 プーリー使用	140 rpm
	60Hz 地域 : φ55 プーリー使用	
モーター	定格電圧	AC 100V
	定格消費電力	160/120 W
	定格周波数	50/60 H z

5. 付属品

- ・ ローラー受け 1 個
- ・ ジャッキ 2 個
- ・ 角ボルト (接続軸) 1 個
- ・ 四角穴ソケット (接続パイプ) 1 個
- ・ 角ジョイント付ソケット 1 個

6. 使用前の点検

6-1



警告 機械に損傷・欠品が無い点検

- ・ 機体などに破損や亀裂、変形などが無い点検してください。それらを修復しないまま作業すると、思わぬケガをしたり、機械故障の原因となります
- ・ ベルトカバーが取り付けられているか確認してください。カバーが無い状態で作業を行うとベルトなどに手が巻き込まれてケガをするおそれがあります。



6-2 ボルト・ナット類の緩み点検

ボルト・ナット類は、機械の振動で徐々に緩んできます。定期的に増し締めを行ってください。

重要

各部には、ボルト止めが多く使われております。使用初期はボルト、ナットなどの緩みが出る場合がありますので、必ず増し締めを行ってください。

特別指示の無いボルト、ナットは、適切な工具により適正な締め付けトルクで締め付けてください。締め付けが強すぎると「ねじ」は緩んだり、破損したりします。締め付け強さは、ねじの種類、強度、ねじ面や座面の摩擦などで決めております。

一覧表は、亜鉛メッキまたはパーカー処理したボルトを対象としております。めねじの強度が弱い場合は適用できません。

錆びていたり、砂などが付着している「ねじ」は、使用しないでください。所定の締め付けトルクを与えても締め付け不足になります。

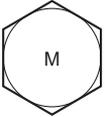
ねじ面の摩擦が大きくなり、締め付けトルクのほとんどを摩擦損失し、締め付ける力になりません。

「ねじ」が水や油で濡れている場合は、通常の締め付けトルクで締めないでください。ねじが濡れるとトルク係数が小さくなり、締め過ぎになります。

締め過ぎると、ねじが伸びて緩んだり、破損することがあります。

一度、大きな負荷がかかったボルトは、使用しないでください。

インパクトレンチで締めるときは、熟練が必要です。できるだけ安定した締め付け作業ができるように練習してください。

呼び径	一般ボルト		
	強度区分4.8		
			
	N-m	kgf-cm	lb-in
M5	3 - 5	30.59 - 50.99	26.55 - 44.26
M6	7 - 9	71.38 - 91.77	61.96 - 79.66
M8	14 - 19	142.76 - 193.74	123.91 - 168.17
M10	29 - 38	295.71 - 387.49	256.68 - 336.34
M12	52 - 67	530.24 - 683.20	460.25 - 593.02
M14	70 - 94	713.79 - 958.52	619.57 - 831.99
M16	88 - 112	897.34 - 1142.06	778.89 - 991.31
M18	116 - 144	1,182.85 - 1,468.37	1,026.72 - 1,274.54
M20	147 - 183	1,498.96 - 1,866.05	1,301.10 - 1,619.73
M22	295	3,008.12	2,611.05
M24	370	3,772.89	3,274.87
M27	550	5,608.35	4,868.05
M30	740	7,545.78	6,549.74

呼び径	調質ボルト					
	強度区分8.8			強度区分10.9		
						
	N-m	kgf-cm	lb-in	N-m	kgf-cm	lb-in
M5	5 - 7	50.99 - 71.38	44.26 - 61.96	7 - 10	71.38 - 101.97	61.96 - 88.51
M6	8 - 11	81.58 - 112.17	70.81 - 97.36	14 - 18	142.76 - 183.55	123.91 - 159.32
M8	23 - 29	234.53 - 295.71	203.57 - 256.68	28 - 38	285.52 - 387.49	247.83 - 336.34
M10	45 - 57	458.87 - 581.23	398.30 - 504.51	58 - 76	591.43 - 774.97	513.36 - 672.68
M12	67 - 85	683.20 - 866.75	593.02 - 752.34	104 - 134	1,060.49 - 1,366.40	920.50 - 1,186.03
M14	106 - 134	1,080.88 - 1,366.40	938.21 - 1,186.03	140 - 188	1,427.58 - 1,917.04	1,239.14 - 1,663.99
M16	152 - 188	1,549.94 - 1,917.04	1,345.35 - 1,663.99	210 - 260	2,141.37 - 2,651.22	1,858.71 - 2,301.26
M18	200 - 240	2,039.40 - 2,447.28	1,770.20 - 2,124.24	280 - 340	2,855.16 - 3,466.98	2,478.28 - 3,009.34
M20	245 - 295	2,498.27 - 3,008.12	2,168.50 - 2,611.05	370 - 450	3,772.89 - 4,588.65	3,274.87 - 3,982.95
M22	-	-	-	530	5,404.41	4,691.03
M24	-	-	-	670	6,831.99	5,930.17
M27	-	-	-	1,000	10,197.00	8,851.00
M30	-	-	-	1,340	14,628.78	11,860.34

参考：「細目ねじ」についても、同じ数値とする。

6-3 連結の点検

この機械の伝動軸と芝刈り機のリール軸との連結が一直線で水平であるか、接続金具にガタつきが無いか確認してください。(『リール軸の位置合わせ』を参照)

6-4 注意 電源の点検

電源はAC100V (50/60 Hz) です。モーター損傷のおそれがあるためAC100V以外の電圧では使用しないでください。

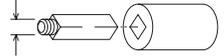
6-5 警告 アースの点検

感電事故防止のため、アースが接続されているか確認してください。アースは電源プラグにあるアースクリップを地中に埋めた接地棒などに接続してとります。(D種接地工事)

7. セット方法

7-1 接続金具の選択

芝刈り機のリール軸とこの機械の伝動軸を連結させる金具を下表より選んでください。

番号	接続金具	適用機種
1	M8  付属の角ボルト(接続軸)と四角穴ソケット(接続パイプ)で一組	LM4D, LM41, LM45, LM54, LM315, その他の小型芝刈機 の各シリーズ (リール軸にラッピングマシン連結用のボルト が取り付けしていない芝刈機)
2	27mm  汎用ドライブソケット(27mm)	LM180, LM184, LM185の各シリーズと、LM30他の各種 ギヤングモア
3	24mm  汎用ドライブソケット(24mm)	LM81の各シリーズ
4	13mm  汎用ドライブソケット(13mm)	LM22, LM26, LM18, LM56, LM66, LM54, LM101の各シリーズ。 (リール軸にラッピングマシン連結用のボルト が取り付けしている芝刈機)

7-2 リール軸の位置合わせ

注意

- ・伝導軸の高さを調整するときは、電源を切り、コンセントを抜いてください。伝導軸やベルトに手が巻き込まれるおそれがあります。
- ・ジャッキの使用中に、レバーで指を挟むおそれがありますので十分注意してください。



- 1) 付属品のローラー受けおよびジャッキを用いて芝刈り機のリール軸が地面と水平になるようにセットしてください。(図1、2参照)。
- 2) この機械のレバーハンドルを緩め、伝動軸を芝刈り機のリール軸と同じ高さに調整し、レバーハンドルをしっかり締めます。
- 3) 接続金具が作業中に外れないように芝刈り機とこの機械の間隔に注意して確実に連結してください。

図1 ギヤングモアの場合

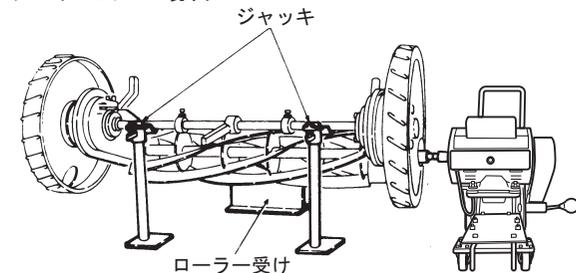
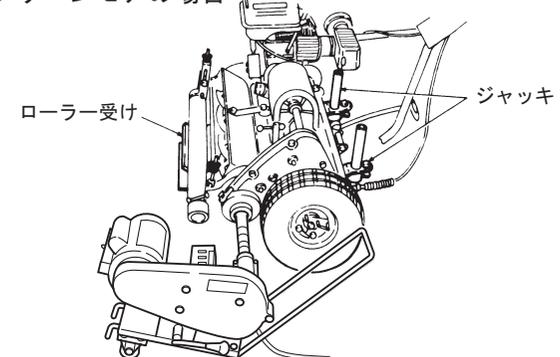


図2 グリーンモアの場合



8. バックラッピング（簡易研磨）

刃の研ぎ直し（円筒研磨）をするまでの簡易研磨として、リールカッターを逆回転させながら研磨剤を塗ることにより、リールカッターと受刃を同時に研磨します。

8-1 準備する物（この機械の付属品ではありません）

- ・ 研磨剤……当社純正品の研磨剤
 - 3.5 kg × 1 缶 6902113: ジェルコンパウンド #150
 - 6902119: ジェルコンパウンド #180
 - 6902110: ジェルコンパウンド #220
 - 3.5 kg × 4 缶 6902114: ジェルコンパウンド #150
 - 6902120: ジェルコンパウンド #180
 - 6902111: ジェルコンパウンド #220
- ・ ブラシ…………… K4803000020: ブラシ
- ・ 工具類
- ・ 短冊状の新聞紙、手袋、ウエスなど

8-2 手順

警告

- ・ 回転刃に触れる場合は、必ずスイッチを切り、電源プラグを抜くこと。
- ・ 刃先は非常に鋭利です。必ず手袋を着用すること。
- ・ 回転しているリールカッターに、ブラシで研磨剤を塗るときは危険を伴います。ブラシおよび手が巻き込まれないよう十分注意すること。



重要

バックラッピングの手順については、ご使用の芝刈り機の取扱説明書を参照してください。

以下に示す手順は、この機械を使用するための一般的な手順です。

- 1) リールカッターと受刃のかみ合わせを、左右平均に軽くかみ合わせる。
- 2) この機械の伝動軸と芝刈り機のリール軸を連結します。

- 3) 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 4) リールカッターが逆回転するようにスイッチを入れ、新聞紙がよく切れた部分にブラシで研磨剤を塗ります。切れない所は刃が減っているので研磨剤は塗らないでください。
- 5) しばらく回しておき、接触音がしなくなったら、スイッチを切り、電源プラグを抜きます。
- 6) 新聞紙を用いて試し切りを行い、リールカッターと受刃が全面にむらなくかみ合うまで2) から6) を繰り返してください。
- 7) 研磨剤を洗い落とし、刃の調整をして終了です。

8-3 Vベルトの張り調整

作業中にVベルトの滑りのため、伝動軸の回転が止まってしまう場合は、次の手順で調整をしてください。

注意

回転するベルトに触れないように注意してください。



重要

- ・ Vベルトは張りすぎると軸受けを傷めたり、軸折損の事故を起こします。また、緩すぎると滑ってベルトを傷めます。
- ・ 張りの強さはプーリー間のベルト中央部を指で軽く 25N (2.5kgf) で押さえて 10 ~ 15mm たわむ程度に調整してください。

- 1) 電源プラグを抜き、芝刈り機とこの機械の連結を外します。
- 2) ボルト・ナットを緩め、ベルトカバーを外します。
- 3) モーターを固定している4個のナットを緩めます。
- 4) モーター横のボルト2本を利用して、モーターをベルトの張り側に押し付けてベルトを張ります。モーターを固定しているナットを締め付けてください。
- 5) 芝刈り機とこの機械を連結し、電源プラグをコンセントに差し込みます。スイッチを入れ、ベルトの滑りが無いことを確認します。
- 6) ベルトカバーを取り付けます。再度緩めたボルト・ナットに締め忘れが無いか、確認してください。

8-4 ブレーカーが作動した場合

作業中にブレーカーが作動してモーターの回転が停止した場合は、次の手順に従ってください。

- 1) 電源プラグを抜き、押しボタンスイッチの「OFF」を押し、芝刈り機とこの機械の連結を外します。
- 2) 芝刈り機のリールカッターを手で回し、軽く回るか確認します。重い場合は芝刈り機の刃合わせの調整を行ってください。
- 3) ブレーカーボタンを指で押し込みます。
- 4) 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れてこの機械の伝動軸が回転するか確認します。
- 5) 回転が確認されたら芝刈り機と連結し、ラッピング作業に戻ってください。

ブレーカーボタンを押し込んでもモーターが回転しない場合は、配線、モーターなどの異常が考えられます。

9. 伝動軸の回転速度

工場出荷時のモータープーリーはφ 55 mm側が使用されております。(下表参照)
このプーリーを一旦外してφ 65 mm側に付け替えることにより回転速度を約2割速くすることができます。(『Vベルトの張り調整』を参照)
推奨する回転速度は140 (rpm) です。

回転速度とプーリー径の関係

プーリー径	50Hz地域	60Hz地域
φ 55 mm	113 (rpm)	140 (rpm)
φ 65 mm	140 (rpm)	173 (rpm)

10. 保守・点検

10-1 清掃

⚠ 注意

電源プラグを差し込んだままにしておくと、絶縁劣化により感電、漏電、火災の原因になるおそれがあります。

使用後はきれいに清掃して、電源プラグをコンセントより抜いてください。

10-2 防水について

この機械は防水構造ではありません。モーターおよびスイッチなどに水がかからないようにしてください。

10-3 モーターの保守・点検

モーターの保守・点検については、別冊のモーター取扱説明書を参照してください。



ラッピングマシーン

RM20B

パーツカタログ

☆本機お問い合わせについて

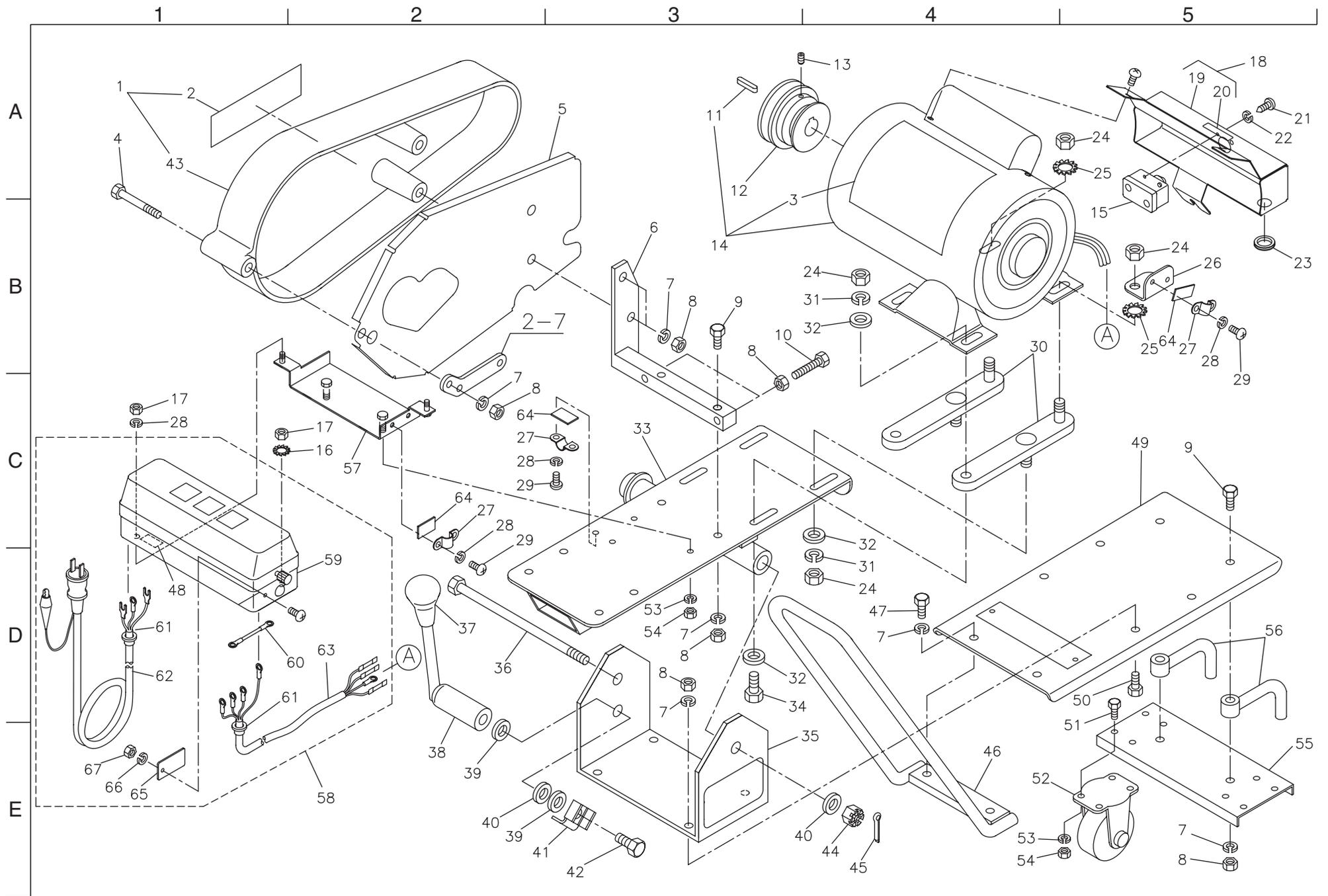
型式が順次変更になっている場合がありますので、機械の型式と製造番号をあわせてご通知くださるようお願いいたします。
なお、本書記載事項は予告なしに変更することがあります。

☆部品注文について

本パーツ表の部品は電算機にて管理しておりますが、誤送の原因ともなりますので、部品注文の際は必ずカタログ番号、コード番号、部品名称でご注文ください。

(例) カタログ番号	コード番号	部品名称	個数
1-49	RM20B--0266Z3	フレーム底板	1

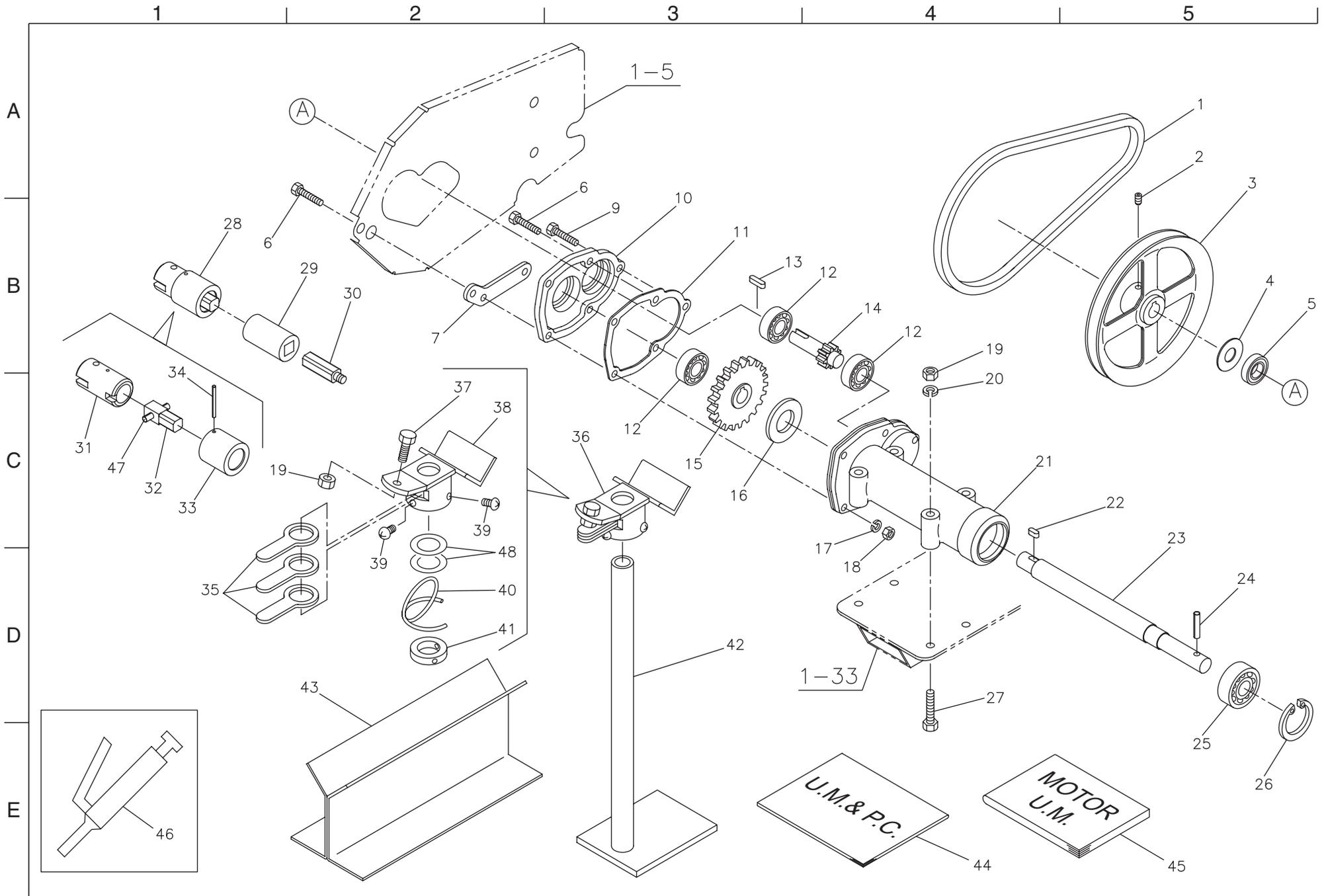
1. フレームおよび電装部品



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
1-1	RM20B--0232Z0	ベルトカバー COMP	1	
1-2	K4201000120	BARONESS マーク 121	1	
1-3	K4205001740	警告ラベル	1	
1-4	K0000080702	8 ボルト 70	3	
1-5	RM20B--0285Z2	カバー	1	
1-6	RM20---0213Z2	ベルトカバー取付金	1	
1-7	K0200080002	8 Sワッシャー	13	
1-8	K0100080002	8 ナット	13	
1-9	K0000080302	8 ボルト 30	4	
1-10	K0000080502	8 ボルト 50	2	
1-11	K0500505250	5 両丸キー 525	1	
1-12	RM20---0302Z0	モータープーリー	1	
1-13	K0028060100	6 ステンレスホーローセット 10	1	
1-14	RM20B--0314Z0	モーター COMP	1	
1-15	K3682000020	OR-627-10A	1	
1-16	K0222050002	5 歯付座金外歯	2	
1-17	K0100050002	5 ナット	4	
1-18	RM20B--0281Z0	配線カバー COMP	1	
1-19	RM20B--0284Z2	配線カバー	1	
1-20	K4209001210	ブレーカーボタンマーク	1	
1-21	K0046030082	3 +タツピンねじ C-1 なべ頭 8	2	
1-22	K0200030002	3S ワッシャー	2	
1-23	K0900300140	膜付グロメット C30SG14A	1	
1-24	K0100100002	10 ナット	6	
1-25	K0222100002	10 歯付座金外歯形	2	
1-26	RM20B--0263Z2	コード支工金	1	
1-27	K5270002012	10 コード押エ	3	
1-28	K0200050002	5S ワッシャー	7	
1-29	K0042050102	5 +丸小ねじ 10	6	
1-30	RM20---0210Z2	モーターベース	2	
1-31	K0200100002	10S ワッシャー	4	
1-32	K5000100002	10 ワッシャー	6	
1-33	RM20B--0209Z3	モーター台	1	
1-34	K0000100302	10 ボルト 30	2	
1-35	RM20---0202Z3	モーター台受ケ金	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
1-36	RM20---0205Z2	ボルト	1	
1-37	K1300000040	9 握り黒 35.5	1	
1-38	RM20---0221A2	レバーハンドル	1	
1-39	K5011013222	1SPCC 座金 1322	2	
1-40	K5000120002	12 ワッシャー	2	
1-41	RM20---0225Z2	回り止め板	1	
1-42	K0000120352	12 ボルト 35	1	
1-43	RM20---0217BR	ベルトカバー	1	
1-44	K0124120002	12 みぞ付きナット低	1	
1-45	K0300032252	3.2 割ピン 25	1	
1-46	RM20A--0235Z3	牽引棒組立	1	
1-47	K0000080152	8 ボルト 15	2	
1-48	K4209000050	アースマーク	1	
1-49	RM20B--0266Z3	フレーム底板	1	
1-50	K0000080202	8 ボルト 20	4	
1-51	K0000060152	6 ボルト 15	8	
1-52	K2141000030	キャスター 420R-R	2	
1-53	K0200060002	6S ワッシャー	10	
1-54	K0100060002	6 ナット	10	
1-55	RM20A--0236Z3	キャスタ取付台	1	
1-56	RM20A--0237Z2	ストッパー組立	2	
1-57	RM20B--0283Z3	スイッチ取付板	1	
1-58	RM20B--0301Z0	スイッチ ASSY	1	
1-59	K3661000010	ナショナル押釦 SW,BH	1	
1-60	RM20---0309Z0	リード線	1	
1-61	K4031000190	コード受ケゴム 16	2	
1-62	RM20B--0313Z0	電源コード 5000	1	
1-63	RM20B--0311Z0	メイン配線	1	
1-64	K4229000030	1 ビニール板 2027	3	
1-65	RM20B--0264Z2	キャップ押工板	1	
1-66	K0200040002	4S ワッシャー	1	
1-67	K0100040002	4 ナット	1	

2. ギヤボックス部および付属品



MEMO

MEMO

BARONESS[®]
Quality on Demand



株式会社 共 栄 社

〒442-8530
愛知県豊川市美幸町1-26

TEL (0533) 84 - 1221
FAX (0533) 84 - 1220